

# 伊予三島ロータリークラブ



伊予三島RC30周年記念時計塔  
伊予三島運動公園「産土の塔」

## 世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

*Kawii*

2015～2016年度国際ロータリー会長

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内  
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL (0896) 58-3530  
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX (0896) 58-6294  
 例会 金曜日 12:10～13:10  
 ■会長/中野 哲 ■幹事/山内一正 ■広報委員長/園部忠幸

No. 49

平成 28. 6 .3  
第 2989 回

## 社会奉仕委員会



委員長 森 実 達 治

本年度社会奉仕委員会は、今村副委員長に任せっきりの一年間でした。ボランティアの森への参加、オリエンテーションでの発表、等、主たる事業を努めていただきました。今村副委員長本当にありがとうございました。

社会奉仕委員会の事業は、地域との関わりをもった事業が多く、特に清掃活動が多く見受けられたように感じましたので、清掃活動に力を入れている会社の話をさせていただきます。

長野県伊那市にある、伊那食品工業株式会社です。三万坪の森林の中に、工場、研究棟、レストラン等が、点在していて、毎朝7時半から全員で広い敷地の森林の樹木の手入れや、苔や、花の手入れ等の清掃をしております。きびきびと楽しそうにしている姿はとても印象的で、やらされ感が全く有りません。又清掃の後、ラジオ体操を見ましたが、全員の手足がピシッと伸びていて、まる

で、NHKの体操のお姉さんの様でした。

この会社は、日本の残したいに選ばれています、会長の塚越寛氏はマスコミにも多く取り上げられている、立志伝中の人物です。21才の時、銀行管理下にある会社の建て直しを委され以来50数年増収増益を達成し、30数年自主退社の人居ない立派な会社を継続中です。年輪経営を柱として、苔むす会社を目指しています。

又、訪問した私達の会社に対しても、気が付いた事は遠慮無くズバズバ指摘してくれてとても有り難く、見に行く事は、見られる事と改めて教えられました。機会があれば、皆さんも行かれれば良いと思います。掃除だけみて、工場見学が無い、会社訪問も良いものです。

## \* 2016年国際ロータリー世界大会(ソウル)特集\*

会長 中野 哲

5月28日から30日、ソウルで行われた国際ロータリー年次大会に山内幹事・井原会長エレクト・金崎国際奉仕委員長の4名で参加してきました。ガバナー事務局企画で関空出発のツアーに参加したため、徳島・香川のクラブが中心で高知からは参加がなく愛媛からも松山東クラブの1名と我々4名だけでしたが、金崎会員のすばらしい社交性のおかげで山田ガバナー夫妻や前田ガバナーエレクト夫妻、美馬パストガバナーなどVIPな方々との交流を深めることができました。

28日の米山奨学会との交流会では、朴君と再会し彼の活躍ぶりに感激しました。参加者は16か国、300名あまりで、素晴らしい出会いがたくさんありました。米山につきましては金崎会員から後ほど詳しくご報告いたします。

29日のKINTEXで行われた本会議では、参加者は5万人規模、「K Tigers」というマーシャルアーツ集団のパフォーマンスショーに始まり、ポールハリスがバーチャルでサプライズ出演したラビン・ドランRI会長のスピーチ、国連事務総長、韓国首相、スリランカ首相の講演など私の想像をはるかに超えるものでした。本会議の詳細は後ほど山内幹事がご報告します。

夜の2670地区ガバナーナイトでは、おいしいカルビを堪能しました。愛媛からは松山東、今治南、伊予三島の3クラブだけの参加でしたが、特に徳島分区の方々との交流が深まった意義ある懇親会でした。詳細は井原会長エレクトがご報告します。

全体を通して、ロータリー三昧の3日間でしたが、私にとっては非常に有意義で貴重な経験となりました。

最後に、同行していただいた3名と、参加手続きでお世話になった白田さん、世界大会に行こうと思うきっかけを作っていただいた篠永靖司会員、朴君のカウンセラーだった外山会員、そして体調を崩される前までは参加予定だった故森川憲二会員に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

来年、井原次年度会長がアトランタへ行かれるようでしたら私も同行させていただきますのでご検討のほどよろしくお願ひします。



2万人を超える開会式参加者(第1部のみ)



オープニングのテコンドーパフォーマンス

## 国際大会に参加して

幹事 山内 一 正

2016年韓国ソウルで開催されたロータリー国際大会に参加して参りました。国際大会関連のすべての行事と活動はKINTEXという大きな会場で5月26日(木)から6月1日(水)までの一週間開催されます。

私は5月29日(日)にあった開会式(1回目)について報告致します。開会式は二部構成となっており1回目:10:15~12:30、2回目:15:30~17:45の2回執り行われました。私達、伊予三島ロータリークラブのメンバーは第一回目の出席となっておりますのでこちらへ参加致しました。

KINTEX 1、2~4ホールを使用し「韓国で世界とつながろう」のもとテコンドー?の演舞余興から始まり、続いてK.R.ラビンドランRI会長コロポ(スリランカ)の開会宣言、バーチャル映像を取り入れたRI会長とポールハリス氏との対談形式を取りながらの進行等至る所に工夫を凝らした演出が見られました。その後、190数カ国、地域の国旗入場式がありましたが、アフリカなど知らない国や地域も数多くあり改めて国際ロータリーの裾野の広さや力を視たような気が致しました。その後、国際連合事務総長(八代目)潘基文(パン・ギムン)大韓民国出身他来賓の方による歓迎の挨拶、発展途上国と先進国における奉仕団体の役割についてラニル・ウィクラマシンハ、スリランカ首相のスピーチと続きRI会長とそこそご家族の紹介、RI会長による歓迎の挨拶があり、その後余興で締め括りとなりました。

2回目の開会式は同会場で韓国語にて開催された模様です。いづれにしても、国際大会のスケールの大きさ(約4万7千人)に唯々驚かされるばかりで大変な時間と労力を使った国際大会だと改めて感じながら会場を後にしました。



山田ガバナーと記念撮影



米山学友会合同懇談会会場風景

## 国際大会ガバナーナイトに参加して

会長エレクト 井原 伸

去る5月28日(土)より5月30日(月)まで、中野会長・山内幹事・金崎国際奉仕委員長と私の4名で、2016年国際大会に参加して参りました。

伊予三島クラブは、第2670地区のツアーに参加ということで、総勢57名が関西国際空港よりソウル仁川空港へ、乗り込みました。

この中には、山田ガバナー御夫妻を始め、前田ガバナーエレクトや美馬パストガバナーもいらっしゃって、日頃は遠い存在に思えるガバナーの皆さんと空港や機内で身近に接することができ、貴重な経験となりました。

さて、ガバナーナイトですが、二日目の夜、宿泊ホテルよりタクシーで30分ほどのところのカルビ(焼き肉)の店で開催されました。

舞台もある宴会場のような広い部屋が、用意されており、8人ほどが一つの丸テーブルに座ります。丸テーブルは、15卓ぐらいあったのでしょうか。そこには、コンロが2基用意されていて、それぞれのテーブルで自由に肉を焼き、舌鼓を打つという趣向です。

実は当日、国際大会に参加後の昼食で、私の無理なお願いを聞いていただいて、我がクラブ4名は既に焼き肉を食べておりました。昼夜連続の焼き肉です。文句も言わず、お付き合い頂いた皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

会場では、地区のツアーとは別便でソウル入りされていた、おなじ愛媛の今治南クラブ・伊予クラブの会員の方とお会いすることができました。

ガバナーナイト、つまり第2670地区の懇親会ではありますが、地区大会や周年事業のそれとは違い、海外での開催ということで、また違った雰囲気でした。

ガバナーや主催クラブ会長のご挨拶、各クラブ紹介の後、アトラクションとして全員参加のじゃんけんゲームがあり、あわよくば賞品をゲットしようと会場は大いに盛り上がりました。

5~6品の賞品があったのですが、当クラブの中野会長がその中の一つを見事、獲得されました。参加した甲斐が、あったというものです。

国際大会登録証の名札を首からかけてはいるものの、席次表がない為、どの卓にどのクラブの方がいるか分からず、交流という意味では、もう一工夫あればいいのにと思いました。

しかしながら、国際大会に初めて参加させていただいた私にとっては、いい思い出の一つになりました。ありがとうございました。



案内で活躍する朴相我君



じゃんけん大会で活躍の中野会長

## 世界大会(ソウル)に参加して

(米山学友会合同懇親会 in Seoul) 編

国際委員長 金崎 敏明

今回5月28日~30日まで、中野会長、井原会長エレクト、山内幹事と4名で国際ロータリー・ソウル世界大会に参加してきました。

主な参加行事は、28日の「米山学友会合同懇親会 in Seoul」と29日の開会式、そして2670地区ガバナーナイトでした。

そのうち、私は「米山学友会合同懇親会 in Seoul」のご報告をさせていただきます。

我々伊予三島クラブは、何故か今回のツアーで「関空発着」の徳島・香川県メンバーと同じグループになったため前泊が必要になり、前日27日(金)に関空に宿泊し、翌日の午前便で仁川空港に向かいました。仁川空港からソウル市内までは1時間半程度かかります。結局宿泊のケンシントンホテル汝矣島(ヨイド)に到着したのは午後3時半でした。

本来なら一度チェックインをして市内観光に出かけ、夜は食事会&ショッピングなのですが、我々伊予三島クラブ真面目組?4名は(18:00までに会場のノボテルホテルに移動しないといけないため)観光を断念し、小休憩の後米山合同懇親会へ移動いたしました。途中タクシーでの移動となったわけですが、ノボテルホテルエントランスの登り坂に差し掛かった時、中野会長がなにげに「ノボテルはノボッテル」とダジャレを言っていました。(実際今回のツアー中、ガバナーナイトジャンケン大会でも活躍の通り、中野会長は冴えまくっていました。)

米山懇親会会場に到着すると、米山学友会スタッフによる歓迎を受け、熱気が伝わってきました。伊予三島クラブ奨学生の朴相我(パク・サンア)君はリーダー的存在のようで会場案内を取り仕切っているように見えました。愛媛第一分区からは東予RC一行7名も参加されていました。全体で300名の7か国学友会合同大懇親会となり、国籍も韓国、台湾、中国、ネパール、スリランカ、インド、パキスタン、スペイン、関西(関西地域に在住の米山奨学会)等と多彩な顔ぶれでした。

我々は最後列のテーブルだったのですが同席の台湾、韓国の元奨学生のメンバーはいずれも日本の有名な大学へ留学し修士・博士号を取得、現在は母国で経済人・学術人として大活躍しているようでした。米山学友会の共通語は「日本語」であり、お世話クラブ関係ロータリアンや米山学友会

メンバーが再会を喜び合い日本語で語り合う姿に驚くとともに、まさに（日本のロータリーの祖）米山梅吉翁の悲願であった「世界の懸け橋となる米山奨学生」を目の当たりにし、感動を覚えざるを得ませんでした！

懇親会は22時までの長時間の予定でしたが、我々伊予三島クラブは朴君とともに少し早く退席させていたきホテルのある汝矣島に帰ったのですが、ここでも中野会長が「ヨイドにヨーイドン！」とまたもやダジャレを連発していました。（どうも会長職があと1か月で終了するのが嬉しくて仕方がないようです！）

その後、朴君に案内してもらい、市内のピアガーデンで5名で「クラブナイト」を行い終了しました。

私は、この日多くの教訓を得ることが出来ました。米山学友会には真に国境がないこと。元奨学生である彼らが、ロータリークラブや日本への感謝を忘れず、（朴相我君のように）自らロータリアンとなり、または何らかの形で国際社会・日本への貢献を模索していること。そして、米山学友会メンバーは知的水準や専門性が高いだけでなく、人格面でも確実に世界をリードしうる人財へと飛躍しつつあること・・・

我々ロータリアンが行っている奉仕＝奨学金は、「米山奨学生」という形で確実に世界の為に役に立っていると実感できた瞬間でした。

最後になりますが、朴君より外山会員初め伊予三島クラブの皆様へくれぐれも宜しくとのことで、9月にはまた（松山へ）来日するそうです。

## 第2989回 例会 記録 平成28年6月3日

開会 中野 哲 会長

来賓紹介

RI第2670地区愛媛第一分区

ガバナー補佐 菅 道男氏（今治南RC）

次期ガバナー補佐 永田光春氏（新居浜RC）



来訪ロータリアン紹介

（川之江）山川浩一郎氏

出席報告

出席会員（35名中） 28名

出席率 80.00%

第2987回修正出席率 94.29%

会長の時間

○誕生日お祝い

佐藤慎輔君（2日）、高岡 淳君（6日）

藤田浩晃君（6日）、白石英之君（23日）

金崎佳子様（24日）、新田ひとみ様（28日）

幹事報告

・例会変更通知

（新居浜南）

①日時 6月28日（火） 夜間例会

②日時 7月 5日（火） 夜間例会

場所 ユアーズ

例会行事

社会奉仕委員会

森實達治 委員長

ニコニコ紹介

菅 道男G補佐 ～1年間お世話に成りました。  
（今治南RC）

永田光春次期G補佐 ～伊予三島ロータリークラ  
（新居浜RC） ブの皆様、次年度は宜しく  
お願いします。

中野 哲会長～5月28～30日、ソウルで行われた、国際ロータリー年次大会に参加してきました。後ほどご報告します。

山内一正幹事～国際大会、お疲れさまでした。

誕生 祝～佐藤慎輔君、高岡 淳君、  
白石英之君、新田ひとみ様、

6月17日→12日（日）プログラム予定

親睦・ニコニコ委員会  
（下期親睦家族会）